

安震館



地震に対する積水ハウスの構造と技術をご紹介します。
地震のシミュレーションも体験できます。



※2020年9月現在調整中



●地震への強さを、実物で体験※。
体感して納得いただけます。

積水ハウスの標準仕様である「耐震」住宅。阪神・淡路大震災や東日本大震災でも倒壊のなかったこの「耐震」住宅のテクノロジーを、体感していただけます。

※ご見学の方の安全上問題のない範囲での体験となります。ご了承ください。



●地震だ! その時、住まいは?



●地震は怖い! こんな柱も壊れてしまうかも?

Check! & MEMO

実際に体験するわけにはいかない地震。

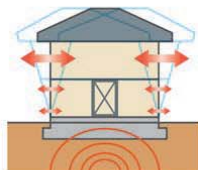
貴重な体験、いかがでしたか?

危険な家具配置

耐震性

地震に備える家…「耐震構造」「制震構造」「免震構造」

地震に対して踏ん張る
耐震構造



建物の揺れを抑制する
制震構造



地震の揺れを建物に伝えない
免震構造



地震に対して壁や床に筋かいや合板を配して耐震補強をしていなかったり、不十分だったりする家を、非耐震住宅といいます。そのような家は、一見強そうでも、大地震に見舞われれば、建物はおろか、人命だって危険にさらされます。一方、こんな不安を解消するのが、地震に対して備えのある家。ひとつは、地震が起きても、その力に耐えることのできる十分な強度を持った家。これは「耐震構造」と呼ばれています。もうひとつは、「制震構造」。これは制震構造を組み込むことで、地震の力を吸収し、揺れを抑制しながら耐える構造です。そして地震に対して踏ん張るのではなく、地震の力を建物にあまり伝わらないようにして揺れを抑える家、これを「免震構造」と呼んでいます。